

平成30年度定期総会議案書

1. 日 時 平成30年4月22日（日）10時～12時
2. 場 所 竹の台地域福祉センター2階集会室
3. 議事次第
 - 1) 開会挨拶 竹の台地域委員会委員長
 - 2) 挨拶 西神中学校長、竹の台小学校長、竹の台児童館長
 - 3) 議 案
 - (1) 第1号議案 平成29年度事業報告の件
 - (2) 第2号議案 平成29年度会計決算報告・会計監査の件
 - (3) 第3号議案 役員選任の件
 - (4) 第4号議案 平成30年度事業計画の件
 - (5) 第5号議案 平成30年度会計予算の件
4. 報告事項
竹の台地域福祉センター利用規定の運用について
特定非営利活動法人「たけのコム」事業報告・事業計画
5. 質疑応答
6. その他 平成30年度道路補修等の希望箇所申請
7. 閉会挨拶

(添付資料)
 - (1) 竹の台地域委員会規約
 - (2) 平成30年度竹の台地域委員会年間スケジュール総会時配布資料
 - ・平成30年度竹の台地域委員会委員名簿（案）、依頼事項等
 - ・（別冊）竹の台地区防災計画

平成29年度 事業報告

平成26年度策定「竹の台5カ年計画」の方針に基づき、下記の事業を実施しました。

1. 住民自治活動

(1) 行政との協働

「神戸市地域コミュニティ施策の基本方針」（平成28年3月策定）にある「総合的・自律的な地域運営」をめざし、地域実情にあった行政支援を求めるため、収集した地域の声や課題を元に、行政への意見提出や協議の場を設けました。

① 西区庁舎整備基本計画（案）に係る意見募集への意見提出

平成29年4月3日～5月3日まで実施された上記に対して、平成28年12月～平成29年1月に実施した竹の台住民アンケートを元に意見を提出しました。

（アンケート結果は「竹の台総合新聞第57号」に掲載）

（内容）美賀多台1丁目の空き地の利用方法も含めた、駅周辺全体のまちづくりを考えていただきたい。また、当該案件についての住民への周知方法について工夫してほしい。

② 西区まちづくり会議への参加

竹の台地域委員会役員が、西区まちづくり会議委員として、平成30年2月28日の「安全・安心部会」、および3月19日の総会に参加しました。安全・安心部会では、西区総合防災訓練に関する区内での情報共有と、西区安全・あんしんネットのより効果的な運用方法について提言しました。

③ 竹の台児童館 学童保育児童の増加・高学年受け入れに伴う竹の台地域福祉センターの使用について

平成29年6月、竹の台児童館および神戸市子ども家庭局から上記の要望がありました。神戸市市民参画推進局から指定管理を受け竹の台地域福祉センターを管理運営している竹の台地域委員会では、所管窓口である西区役所とも協議し、センター利用者と調整の上、上記要望に対応しました。

(2) 住民組織の情報交換と連携

自治会を中心に各団体が連携し、住民が主体的に参画しやすいまちをつくるため、住民同士の情報や課題を共有し、意見交換を行う「団体別懇談会」を開催しました。

実施日	内容	参加人数等
自治会懇談会 6月11日(日)	自治会加入率は92%だが、高齢者や若い世帯などで未加入世帯が出てきている。空き家はほぼ把握できている。建築協定は更新しないところも。	6団体32名 竹の台総合新聞 60号に掲載
マンション 管理組合懇談会 7月9日(日)	新しいマンションでは、コンサル会社が交流事業を行っている。空き家は把握できている。NPO 法人まちづくり研究所の野崎氏から、総会の進め方について講演いただいた。	6団体11名 竹の台総合新聞 60号に掲載
戸建て管理組合 懇談会 10月29日(日)	私道の市への寄付手続きについて実施中の管理組合から情報提供。他の共有財産やマナー違反に関する問題、管理費の使途について問題提起。	9団体20名 竹の台総合新聞 61号に掲載

(3) 他地域の住民自治組織との交流・情報交換

他自治体の住民自治組織から、竹の台の地域活動に関する視察依頼があり受け入れを行いました。お互いの取組みを紹介し意見を交換、知識と交流を深めました。

- ・平成29年11月10日(金) 南あわじ市連合自治会 18名
- ・平成30年1月19日(金) 高松市十河(そごう)地区コミュニティ協議会
28名

2. 防災・防犯

(1) 防犯

① 住民有志による見守り活動・あいさつ運動

竹の台小学校保護者と連携して登下校見守りグループの募集を行い、新たに4名の方が活動に参加しました。11月には「子ども見守り強化月間」を実施し、地域全体で子どもを見守る啓発を行いました。これらの見守り活動を支援するための「子ども安全基金」への寄付を、個人および自治会・管理組合から募りました。

内容	実施日	参加人数	備考
登下校見守り活動	通年 200日	3,057名 (15.3名/日)	H17年から 通算 2,458日
子ども安全連絡会	6月21日(水) 9月7日(木) 1月12日(金)	18名 20名 13名	竹の台小保護者・学校・地域見守りグループとの情報交換の場
見守り強化月間	11月	自治会・管理組合に啓発ポスター・回覧	
竹の台 子ども安全基金	H19年～	小学校保護者、地域住民(17名)、自治会・管理組合・地域団体(7団体)から合計 112,421円寄附。	

② 夏期・冬期夜間パトロール

自治会・管理組合をはじめ、青少年育成協議会、老人会等の皆様のご参加により実施しました。「門燈点灯率アップの取り組み」に関しては、具体的な取り組みはできませんでした。

内容	実施日	参加人数	門燈点灯率(平均)
夜間 パトロール	夏期 7月28日	51名	53.3%
	8月25日	55名	(20%~70%)
	冬期 12月27日	40名	49.1%
	12月28日	45名	(20%~80%)

(2) 防災

① 竹の台地区防災計画の神戸市計画への位置づけ

平成 26 年度、27 年度に住民参加で実施した「竹の台地区防災計画に向けてのワークショップ」に基づき竹の台全体の防災計画「竹の台地区防災計画」を策定、平成 29 年 8 月 29 日付けで神戸市地域防災計画へ規定されました。(別冊参照)

② 竹の台一斉避難訓練の継続実施

平成 28 年度に引き続き、竹の台で 2 回目の一斉避難訓練を実施しました。高齢者や要援護者の支援や活用を方針としていましたが、自治会単位で取り組んだ所はあるものの、竹の台全体としての取り組みできませんでした。

実施日	内 容	参加人数	会場
6 月 25 日	防災ワークショップⅠ (避難訓練へ向けての準備①)	35 名	竹の台小集会室
9 月 25 日	防災ワークショップⅡ (避難訓練へ向けての準備②)	39 名	〃
11 月 5 日	避難訓練	368 名	西神中体育館
2 月 4 日	防災ワークショップⅢ(反省会)	27 名	竹の台小集会室

③ 西神ニュータウン 6 地区防災福祉コミュニティ連絡会

西神ニュータウン 6 地区防コミ連絡会事務局として、竹の台小学校を会場とし、市民防災リーダー研修会、合同防災訓練等を企画運営しました。

実施日	内 容	全参加人数	うち竹の台
5 月 28 日	市民防災リーダー研修会	197 名	48 名
9 月 24 日	西神ニュータウン 6 地区防コミ研修会	24 名	6 名
1 月 14 日	西神ニュータウン 6 地区合同防災訓練	227 名	51 名

④ 市民救命士の養成

一家族 1 市民救命士の習得実現のため、市民講習会を実施しました。

実施日	実施内容	参加人数
6 月 25 日	竹の台小学校学校開放委員会	11 名
6 月 25 日	竹の台地域委員会(住民対象)	7 名
11 月 24 日	西神中学校 2 年生	113 名
1 月 27 日	竹の台小学校 3・4 年生(入門編)	111 名
	合計	242 名

⑤ 学校園との防災教育（市民救命士講習会再掲）

竹の台の学校園等が実施する防災訓練・防災教育の支援を行いました。

実施日	実施内容	参加人数
6月2日	西神中トライやるウィーク 備蓄倉庫・防災倉庫の資機材点検	5名
7月3日	西神中学校防災教育（1年生）「クロスロード」	116名
8月5日	竹の台児童館なつまつり「防災コーナー」 ぼうさいダック、クロスロード、新聞スリッパ、 AED（高塚高校生ボランティア7名、先生2名）	222名
9月29日	竹の台児童館・保育園・地域福祉センター たけのパーク合同避難訓練	296名
10月25日	竹の台保育園防災訓練（煙体験・ぼうさいダック）	79名
11月24日	西神中学校2年生市民救命士講習会（講師18名）	113名
11月29日	竹の台小学校&地域合同防災訓練Ⅰ ・水消火器他	431名
1月27日	竹の台小学校&地域合同防災訓練Ⅱ ・ぼうさいダック、心肺蘇生法、クロスロード	504名
合計		1,768名

（3）防災・防犯共通

①各自治会・管理組合が主体となった防犯・防災活動の取り組み支援

防犯情報については、竹の台交番と連携し、自治会・管理組合配布用のニュース作成を依頼。自治会・管理組合には会議等でその旨周知しました。

防災に関しては、一斉避難訓練の準備の中で、各団体の役員の方が、役員会等団体内で取り組みを進めやすいように、情報・データの提供など行いました。

②「竹の台あんしん・安全ネット」を活用した防犯・防災情報の発信

登録者 287名 10回

3. 青少年健全育成・子育て

(1) 放課後の子どもの居場所づくり

地域住民で運営する住民交流施設「たけのパーク」では、駄菓子屋を設置し、放課後の子どもたちの居場所作りに取り組みました。

(2) 子どもが地域行事へ参加する場・仕組みづくり

竹の台ふれあいまつり、トライやるウィーク、合同クリーン作戦実施等、さまざまな地域の行事の場面で子どもたちが参画する場を設けました。これらの活動に関しては、小中学校の活動を地域が支えることで子ども達の健やかな育ちを育む「美竹っ子応援団」の仕組みを活用しました。

	実施日	事業内容	参加者数／対象
竹の台 小学校	6月～10月	稲作り	5年生
	10月2日	伝承文化授業	5年生
	11月22日(水)	竹の台一斉クリーン作戦	小中学生 846名
	1月24日(水)	昔のくらし	3年生
	2月14日(水)	昔のあそび	1年生
西神 中学校	5月29日～	トライやるウィーク	中学2年生
	6月2日	生徒受け入れ	のべ20名
地域 委員会	7月27日～	ラジオ体操	のべ 1,296名
	8月5日	於：竹の台小	(一日平均130名)
	10月8日(日)	竹の台ふれあいまつり 西神中模擬店運営 ステージ、設営等補助 子どもコーナー 竹の台小30周年同窓会	西神中生徒 竹の台児童館 青少協竹の台支部

(3) 地域の子育て拠点「竹の台児童館」との連携

地域の子育て拠点である竹の台児童館の運営委員会・日曜開放委員会に参加して、地域で子ども育てる仕組み・場を作りました。

実施日	事業内容	参加者数
8月5日(日)	なつまつり・昔あそびコーナー	222名
12月10日(日)	しめ縄づくり	33名
1月13日(土)	もちつき・昔の遊びコーナー	216名

(4) 地域の子育て情報の発信

子育て情報について、竹の台総合新聞やホームページを活用して発信を行いました。

4. 環境

(1) 環境整備

① 地域全体で取り組む道路補修・一斉清掃

道路補修や年末の清掃を地域全体で実施することにより、効率化を図りました。

② 公園の整備・清掃

管理会（4か所）と連携しながら、公園の整備・清掃を行いました。

（竹の北公園、地蔵公園、中公園、西公園）

③ 市民花壇の実施

地域福祉センター周辺では市民花壇を実施し、まちの美化に努めました。

実施日	事業内容	参加者（団体）数
6月	道路補修申請	7団体
12月3日(日)	竹の台一斉清掃	15 / 25団体 1937世帯・約2,000名

(2) 環境啓発

① 「竹の台朝市」の定期開催

竹の台小学校で朝市を年4回開催、地産地消や食・農産物を通じた住民交流を行いました。

② 竹の台ふれあいまつり

「環境コーナー」や「フリーマーケット」でのゴミ減量・分別啓発を行いました。

実施日	事業内容	参加者（団体）数
6月18日 10月8日 11月19日 3月4日	竹の台朝市（於：竹の台小） 第47回 ※竹の台ふれあいまつり 第49回 第50回	参加者約各350名
7・12月	地域福祉センター清掃	7月 26名 12月 24名

5. 福祉・交流

(1) 高齢化への対応

① 高齢者給食会「バンブークラブ」・竹の台朝市「ふれあい喫茶」

住民交流施設「たけのパーク」では、福祉事業として高齢者食事会「バンブークラブ」を毎月開催し、高齢者の楽しみな交流の場となりました。

また、年4回開催されている「竹の台朝市」では、高齢者向けの「ふれあい喫茶」を開催。手作りのお菓子とお茶を提供しました。

実施日	事業内容	参加者数
毎月第1水曜日 (12回開催)	バンブークラブ (高齢者食事会)	70歳以上対象 平均30名参加/回
6・10・11・3月	ふれあい喫茶 (竹の台朝市と同時開催)	敬老パス持参者対象 平均50名参加/回

② リタイアした男性の交流の場「おやじの会」

毎月第4土曜日夕方「たけのパーク」で開催している「おやじの会」。立場を気にせず、気楽に退職した男性が交流し、地域のボランティアやコミュニティ・ビジネスにデビューするための情報交換などを行いました。(登録者 20名)

③ 「地域ケア会議」実施に向けた勉強会の実施

住み慣れた竹の台で高齢期を安心して過ごすため、本人と家族だけでなく、地域や関係機関(医療・介護および予防)も含めて話し合う場「地域ケア会議」についての勉強会を開催しました。

実施日	対象	参加人数
11月25日(土)	竹の台地域委員会委員	13名
1月7日(日)	竹の台円卓会議参加者	50名

(2) 住民交流事業

① 竹の台ふれあいまつり

「竹の台ふれあいまつり」も昨年は15回目を迎えました。地元出身の落語家をステージの司会に起用し、会場準備から出店、出演、片付け等さまざまな場面で住民同士の協力・連携を図ることができました。(参加者 約 3,500名)

② 住民交流の場「竹の台地域福祉センター」「たけのパーク」

竹の台地域委員会が神戸市から指定管理を受けて管理運営を行っている「竹の台地域福祉センター」は、自治会・管理組合の会議のほか、仲間同士のサークル活動に活用され、交流・健康づくりの場となっています。

たけのプラザにある住民交流施設「たけのパーク」では、運営団体である「特定非営利活動法人たけのコム」と連携しながら、喫茶事業、一般開放事業、各種教室開催や貸館業務行っており、子どもからお年寄りまで、多くの住民の居場所となっています。

※ 利用状況

年度	竹の台地域福祉センター 利用者数（人）	たけのパーク 利用者数（人）
平成 26 年度	9,019	20,590
平成 27 年度	9,335	21,581
平成 28 年度	10,121	19,168
平成 29 年度	9,917	19,695

③ 新たな取り組み～「食べれるまち竹の台」オリーブを使ったまちづくり

まちの中に食べられる植物を植えて、住民交流のきっかけとする取り組みを始めました。神戸市環境局エコタウン活動にも位置づけられた「オリーブ」を竹の台小学校・竹の北公園・竹の西公園・竹の台地域福祉センターに合計 21 本植樹。オリーブに関する講演会や、竹の台総合新聞へのコラム掲載を通して、住民への周知啓発に努めました。

実施日	内容	会場	参加人数等
5月14日(日)	西神 NT まちづくり ワークショップ	西区民 センター	41名
9月2日(日)	オリーブの話 講師：中西テツ先生	西区民 センター	41名
9月19日(火)	オリーブ植樹式 (3本)	竹の台小	30名 オーストラリア・キングストン小
10月	「オリーブの話」 掲載開始	竹の台総合 新聞	
10月～11月	オリーブの実の収穫 オリーブの実の利用 学習会参加	東灘区 中央区	2名 5名
11月19日	オリーブの試食会	竹の台朝市	約300名
2月	オリーブ植樹	福祉センター 竹の北公園 竹の西公園	9本 3本 3本

6. 広報

地域の諸団体とも連携しながら、「竹の台総合新聞」の発行と「竹の台地域コミュニティサイト」(<http://takenodai.net/>)を運営、そのほか SNS (フェイスブックページ <https://www.facebook.com/takenodai>) を使った竹の台地域の情報発信に努めました。

・竹の台総合新聞の発行状況 (発行部数 1回 3700部)

発刊号	発行日	発刊号	発行日	発刊号	発行日
59号	5月29日	61号	9月25日	63号	1月22日
60号	7月24日	62号	11月27日	64号	3月19日

7. その他～事務局活動

実施日	事業名	テーマ
1月7日	第21回竹の台円卓会議	活動報告と意見交換 地域ケア会議勉強会
7月～10月	ふれあいまつり準備会議	3回 地域委員会・各団体役員(まつり)
第4土曜日/月	地域委員会役員会	活動検討や問題処理について